

4年間の歩み

▶ 令和2年11月定例会

- 12月1日 本議会一般質問
1. 球磨川流域の治水対策
 2. 復旧・復興プラン
 3. 豪雨災害に係る生活再建支援
 4. 事業者のなりわい再建支援
 5. 厳しい経済情勢下における観光振興
 6. 少人数学級の推進に向けた段階的な実施
 7. 新型コロナウイルス感染症への対応

▶ 令和4年2月定例会

- 自由民主党代表質問
1. ロシアのウクライナへの軍事侵攻
 2. 新型コロナウイルス感染症への対応
 3. アサリの産地偽装問題への対応
 4. 令和2年7月豪雨からの復旧・復興
 - (1) 流水型ダムを含む河川整備計画
 - (2) 復興を目指す人吉市・球磨村に対する支援
 - (3) JR肥薩線の復旧
 - (4) 企業誘致の今後のあり方
 5. 「こども家庭庁」の創設
 6. 県内の治安情勢を踏まえた犯罪防止対策
 7. 被災した文化財の復旧と活用

▶ 令和4年3月 熊本県議会議長 就任

▶ 令和4年7月 九州各県議会議長会会長 就任

熊本県議会議長として、県政発展のため
国への要望活動・海外訪問など国内外で活動。
地元人吉市では、復興に向けた様々な取り組み、
地域密着の活動を継続中。

見せます
伝えます
つなげます

Showing
Telling
Connecting

みぞぐち
幸治

こうじ



国・県・市町村の連携なくして地域の発展なし！

経歴・職歴

平成元年3月……熊本県立人吉高等学校 卒業
平成元年4月……人吉商工会議所 入所(10年間勤務)
平成11年4月……人吉市議会議員 初当選
平成15年4月……熊本県議会議員 初当選
平成31年4月……熊本県議会議員 5期目当選

自民党青年局中央常任委員会議長
平成23年～平成26年

第91代 熊本県議会議長

令和4年3月～現職

主な所属・役職

熊本県議会議長
九州各県議会議長会会長
熊本県保育園議員連盟 代表幹事
熊本県議会観光・物産振興議員連盟 幹事長
北朝鮮に拉致された日本人を救う熊本県議会議員の会 顧問
たばこ議員団 監事
青井阿蘇神社奉賛会 会長
人吉商工会議所 顧問
人吉飲食業連合会 顧問



昭和45年8月12日生 52歳

溝口幸治 後援会
事務所

〒868-0004 人吉市九日町83
tel 0966-22-5800 fax 0966-22-5802
www.k-mizoguchi.com

みぞぐち幸治

検索



災害に強いまちづくり

- ①すべての被災者のすまいの再建を実現。再建支援策(リバースモーゲージ利子助成、自宅再建利子助成、民間賃貸住宅入居助成、公営住宅入居助成、転居費用助成)
- ②災害公営住宅の早期完成によるすまいの確保
- ③土地区画整理事業の事業進捗によるまちづくりの具現化
- ④なりわい再建支援補助金による再建を目指すすべての事業者の施設・設備の復旧支援
- ⑤くま川鉄道の令和7年度全線復旧、J R肥薩線の復旧に道筋
- ⑥地域の拠点・避難所としての公民館・みんなの家などの整備
- ⑦再建を目指すすべての農林業者の農地・農業施設など生産基盤の復旧
- ⑧平時における森林の適正な管理、整備への支援
- ⑨消防体制の効率化・消防力の効果的な充実強化に向けた人吉下球磨消防組合と上球磨消防組合の令和7年度の統合
- ⑩マイタイムラインの普及・啓発、水害補償保険への加入促進
- ⑪普段から近隣の交流を頻繁にし、災害時に協力して避難できる体制の構築

緑の流域治水

- ①人吉・球磨地域の地理的特徴、自然災害への対応など住民の備えをすべて見える化
- ②河川整備計画に基づく流水型ダム、遊水地、堆積土砂撤去、河道掘削、田んぼダムなどの取組み推進
- ③水位計、河川カメラの計画的な増設
- ④治山施設・砂防施設の整備による山の再生・強化
- ⑤長年ダム問題に翻弄されてきた五木村・流水型ダムの建設地となる相良村の振興
- ⑥市房ダムの適切な操作による防災・減災対策の推進、農業用水の適切な供給

投資を呼び込む

- ①農地の大区画化による生産性向上など儲ける農業の実現
- ②地域資源を活かした新たな産業の創出(企業立地促進補助金の「球磨川流域復興枠」の活用)
- ③ビジネスマンを対象としたワーケーションによる平日や閑散期の旅館・ホテルの稼働率向上
- ④ワーケーションのモデルコース作成、首都圏企業へのモニターツアーのセールス
- ⑤スマート技術導入による農林産物の生産性・品質向上
- ⑥豊かな森林資源を利用し、森林体験や商品開発による新たなビジネスを創出
- ⑦林業大学校と連携し、林業の魅力を伝える機会を創出、林業従事者の拡充と育成
- ⑧人吉球磨地域が連携し、農業所得の改善に向けた農産物の生産拡大、農業経営の安定化

『官民連携』『球磨川流域一体』政策実行のキーワードは

地域資源を活かし人吉・球磨に来たくなるまちづくり

- ①人吉ひかり復興プロジェクトの更なる推進
- ②温泉施設、球磨川くだり・ラフティング、棚田などを活かした観光スタイルの確立
- ③食、温泉、アニメなどの組み合わせによる、これまでと違う切り口から観光メニューの開発
- ④国宝青井阿蘇神社をはじめとする日本遺産に触れる周遊企画の造成
- ⑤外国人観光客に向けた魅力的な観光マップの作成
- ⑥地域の観光素材を掘り起こし活用する魅力ある観光地の形成
- ⑦「夏目友人帳」と連携した地域の魅力発信
- ⑧四季折々の自然を体感できるサイクリングロードの整備によるサイクリストの誘客(ツールド九州の誘致)
- ⑨球磨焼酎の世界進出による認知度向上と国内外の販路拡大・消費拡大(酒蔵体験プランの企画、球磨焼酎フェア開催等)
- ⑩人吉うまかもんフェスティバルなどの開催による被災した飲食店・生産者の再活性化

次世代のためのまちづくり

- ①地方創生の核となる魅力ある高校づくり(各学校の学びに応じた特色化・魅力)
- ②子どもの夢の実現に向けICTを活用した学力・体力・技術力の向上
- ③確かな学力、豊かな心、健康な体の育成のための魅力ある学校づくり
- ④子ども・学校・家庭・地域・行政の5者連携によるコミュニティスクールと地域学校協働活動の推進
- ⑤人吉高校・球磨工業高校の学生寮の整備
- ⑥人吉球磨地域一体となった部活動の受け皿(指導者・財源)づくり
- ⑦ひとよしくま熟中小学校を通じた地域活性化のための新たな人財の創出
- ⑧地域の通勤、通学、通院、買い物の交通手段となるバス路線の利便性向上
- ⑨地域が連携し、農業所得の改善に向けた農産物の生産拡大を進め、農業経営を安定化
- ⑩地域内で連携した森林の適正な整備・保全、森林資源の利活用、後継者の育成・確保
- ⑪休日・夜間の救急医療など地域住民が安心して医療を受けることができる医療従事者の確保(産婦人科医師確保等)
- ⑫森林保水力調査や雨水浸透施設の設置など、南陵高校と県立大学等が連携した最先端の治水研究の推進

人吉・球磨地域を支える人づくり

- ①県内経済団体と高校が連携し県内就職に向けた支援やインターンシップ
- ②農林水産業の新規就業者支援や若者の就業促進、多様な担い手の確保
- ③介護ロボットやICT機器の導入による医療・介護従事者の負担軽減
- ④復旧・復興を支える地域の建設産業が持続可能となるよう人材の確保・育成など事業環境の整備